



保健室だより

新入生号

大阪府立茨木西高等学校 保健室

2017. 3. 17

4月6日(木)に内科検診を実施します。



- 《集合時刻》 **13:00**
- 《集合場所》 **当日クラス発表時に掲示します**
- 《持ち物》 **女子はバスタオル1枚**



★内科検診は 心臓の異常を調べるための大切な検診の一つです。

学校管理下での**突然死の割合**は、死亡事故全体のおよそ57%を占め、

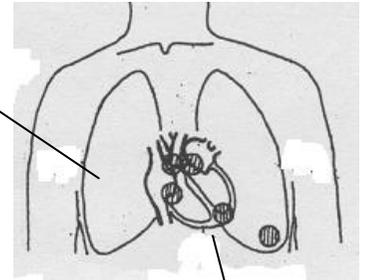
その原因の**71%**が心臓系疾患です。

そこで学校では、毎年必ず健康診断で、「**心臓に異常がないか**……」を調べることにしています。皆さん方が、風邪などを引いて、内科を受診する場合と学校での内科検診とは、聴診の目的が違います。



学校での内科検診の目的は・・・？
 まずは、心臓の音を聞くことです。

右肺



心臓

校医の先生は、聴診器を使って、心臓が正常に動いているかを調べます。

心臓の音を正確に聞き取るためには、図の○印の位置に、**正しく聴診器を当てる必要**があります。

そのポイントのうちの一つが、**ちょうど左乳房の下**にあり、そこは**心尖部**と言われ、心臓の音を聞く上で、**欠かすことのできない部分**となっています。レントゲン・心電図などでは判らない心臓弁（血液の逆流を防ぐ弁）の異常などがこの聴診でわかります。

ただ、**女子のブラジャー**はこの聴診ポイントに**ちょうど重な**っています。ですから**下着を付けたままでは、聴診器を正しく聴診ポイントに当てる**ことができません。

以上のような理由から、本校の内科検診では、**ブラジャーの留め金をはずした状態**で受診してもらうようにしています。（カップ付きキャミソールやスポーツブラの着用は控えてください）

また男子も、シャツなどを着ていると、裾から差し入れた聴診器に**布の触れる音**が入って正しく聞き取れません。

検診場所はスクリーンで区切られており、できるだけプライバシーの保護に配慮していますので、校医の先生の前では、**女子は下着の留め金をはずした状態**で、**男子は下着を脱いだ状態**で検診を受けるように、ご協力をお願いします。（*個人的に医院を受診して結果を提出して頂くことも可能ですが、費用は個人負担となります。）